

●京都府立関西文化学術研究都市記念公園

<p>前回検証結果 (平成23年度)</p>	<p style="text-align: center;">継 続</p> <p style="text-align: center;">—</p>
<p>対応・改善策 実施状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開園日、利用時間を拡大（特に夜間イベント時は21時まで）。 ・水景園（入場料200円）の無料開放を実施。 ・ニュースレター、こどもレターの発行による積極的な広報を実施。
<p>取組の成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇平成26年度の利用者数が過去最高を記録。 ◇直近3箇年の実績として、平成25年度と比較し、平成27年度は、利用料金収入が約5%増加。
<p>なお残る課題・ 問題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆地元市町の利用者が約60%を占め、府内利用者の広がりが不十分。 ◆府費負担割合が高く、立地を活かせていない。
<p>府民サービス等 改革検討委員会 による改善意見 等</p>	<ul style="list-style-type: none"> □非常に立派な公園なので、広く府民全体や近隣他県からのビジターに配慮した公園としての機能アップを目指してはどうか。 □設置目的を再考したうえで、府民に喜んでもらうように様々な企画を実施すべき。 □広く利用者呼び込むために、府民への積極的な広報活動をすべき。
<p>京都府の検証結 果及び対応方向</p>	<p style="text-align: center;">継 続</p> <p><施設運営に関する意見></p> <p>◎当初の設置趣旨と立地環境を踏まえ、より多くの府民利用を促進する取組を実施すること。</p> <hr/> <p><今後の対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ○アンケート結果を基にした利用促進が期待できる取組を実施する。 ○ツイッター等SNSの活用や、関西文化学術研究都市立地企業と新聞社とのネットワークとの連携強化を進め、広域的な広報展開を図る。